

# CRC事例検討会を開催

## SMONA

協同組合臨床開発支援 ネットワーク(SMONA)は25日、都内でCRCを対象とした「SMONA セミナー・CRC事例検討会」を開催した。

同検討会は「実際に経験した事項と、その問題の発

表」という、いわゆる「検査者対応における工夫」の形をとってはいるものの、その方法がユニークだ。

開催前に参加者は、▽進捗率アップのための取り組み▽院内スタッフのより良い協力を得るための工夫▽

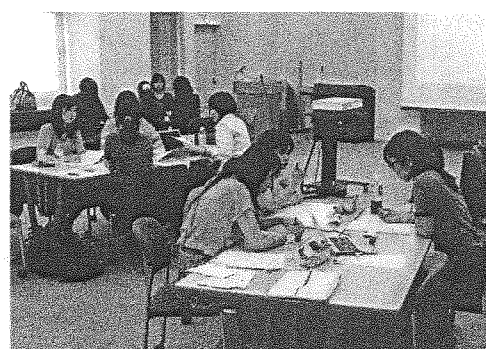
被験者対応における工夫▽失敗例から学ぶ業務改善▽ゲロウバル試験への対応——という治験に関する5テーマの中からあらかじめ1テーマを選択し、その内容を発表する。これによって、同じテーマを選択した人同士が初対面であっ

ても、「自身の経験」を語り「相手の経験を聴くこと」によって「忘れない意見交換ができる」となる。

また、ディスカッションによる事例検討は「実際の経験」における行動・思考過程がリアルに伝わるので、マニュアル等の「平均

値」ではない臨機応変な対応が手に取るように把握できるメリットがあり、今後のCRC業務に関する実務能力の向上だけでなく、より良いサービスの実現にもつながるものと考えられる。

SMONAの黒野富男事務局長・教育研修委員長は、「特に『失敗事例』については、生じた事態の『責任の所在が、どこにあるのかはっきりしない場合があるとの印象を受けたが、これはおそらく



それぞれのテーマに分かれ討論した

務局長・教育研修委員長は、「特に『失敗事例』については、生じた事態の『責任の所在が、どこにあるのかはっきりしない場合があるとの印象を受けたが、これはおそらく